現場へ行こう 旬な現場

“住民の暮らしを守る” みなさんが災害対策用機械を体験見学

国土交通中部地方整備局
中部技術事務所

日頃、それぞれの地域で活動されているみなさまに、中部技術事務所保有の災害対策用機械の見学・体験を通じて国土交通省の災害支援の取り組みを知っていただきました。
今回をきっかけに今後、防災力向上や災害支援での連携や協働に繋がることが期待されます。

- ■ 日　時　令和６年８月６日（火）　13：00～16：00
- ■ 場　所　中部技術事務所構内及びDXセンター（名古屋市東区大幸南1-1-15）
- ■ 見学者　ユタカクラブ議員協議会西三河南グループほか１２名
  （愛知県議１名・碧南市議３名・高浜市議１名・安城市議３名・越前市議１名・認定NPO３名）
- ■ 内　容　待機支援車・衛星通信車の見学、対策本部車・排水ポンプ車（30m³級）・照明車(10m級・20m級)
  無人化施工バックホウの遠隔操作体験

排水ポンプ車の
実排水運転操作体験

対策本部車の
室内見学
格納操作体験

照明車の設営操作体験
10m級（上）
20m級（右上）

待機支援車の見学

バックホウの
遠隔操作体験

インフラDXの体験（AR（下）・VR（右））

X(Twitter)
やってます